



平成 23 年 8 月 24 日

各 位

大阪府堺市堺区戎島町 4 丁 45 番地 1
堺駅前ポルトスセンタービル
株式会社ラウンドワン
代表取締役社長 杉野 公彦
(コード番号: 4680 東証・大証 第一部)
<http://www.round1.co.jp>

『ラウンドワンスタジアム板橋店』及び『(仮称)ラウンドワンスタジアム難波千日前店』の売却と 賃貸借契約締結に関するお知らせ

この度、弊社の『ラウンドワンスタジアム板橋店』、及び大阪ミナミエリアの繁華街に建設中の『(仮称)ラウンドワンスタジアム難波千日前店』の建設用地を売却すると同時に賃貸借する契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

【売却の概要】

売却店舗	ラウンドワンスタジアム板橋店 東京都板橋区相生町 16 番 13 号
売却先	日本リテールファンド投資法人
契約締結日	平成 23 年 8 月 24 日

『ラウンドワンスタジアム板橋店』は、平成 18 年 4 月にオープンした東京 23 区内で唯一のスポッチャフロアを設置したスタジアム型店舗です。同店舗を売却すると同時に賃貸借契約を締結するため、店舗運営上の変更はありません。なお、本売却により得る資金(約 24 億円)は有利子負債の返済に充当する予定です。

売却店舗	(仮称)ラウンドワンスタジアム難波千日前店の建設用地 大阪市中央区難波 1 丁目 1 番地(建設中)
売却先	日本リテールファンド投資法人
契約締結日	平成 23 年 8 月 24 日

『(仮称)ラウンドワンスタジアム難波千日前店』は、平成 24 年春のオープンを目指して大阪ミナミエリアに建設中の店舗で、繁華街立地で唯一のスポッチャフロアを設置した店舗になる予定です。同建設用地を売却と同時に賃貸借契約を締結するため、今後の出店に変更はありません。なお、本売却により得る資金(約 80 億円)は、資産保有会社である有限会社アールワン難波(当物件所有会社)の有利子負債返済に充当する予定です。これにより弊社(株式会社ラウンドワン)の保証債務は解消されることとなります。

【業績に与える影響】

当該 2 店舗の売却により、約 10 億円～12 億円程度の損失が発生する見込みですが、全て計画に織り込んでおります。よって業績予想の修正は行いません。

弊社では、今後も既存店舗を所有から賃貸借する方法(セール アンド リースバック)の活用により有利子負債の削減、及び財務体質の強化を進めて参ります。

以 上